



モントリオール銀行 2025 年度第 3 四半期決算

2025 年 9 月 10 日

《ポイント》

- 純金利収益および純手数料収益等の増加により前年同期比増益
- 普通株式等 Tier1 比率は前四半期同様 13.5%と十分な資本バッファー
- 株式市場の評価はカナダ他行対比で遜色ない水準を維持

1. モントリオール銀行の 2025 年度第 3 四半期決算について

モントリオール銀行の財務状況および部門別収益状況については（図表 1、2）の通りである。2025 年度第 3 四半期は、引き続きカナダ中央銀行の利下げに伴い、資金運用収益が減少（前年同期比▲8.0%）したものの、それを上回る資金調達費用の減少（同▲16.8%）により、純金利収益が増加（同+14.6%）したほか、純手数料収益も増加（同+9.1%）したことなどから、税引前当期純利益は 3,086 百万カナダドル（同+26.1%）と増益となった。部門別では、カナダ商業銀行部門（同▲5.1%）は収益ベースでは増収を確保したものの、貸倒引当金の積み増しが重しとなり最終利益ベースで減益となった一方、その他の部門は、いずれも増益を確保している。

同行の経営指標については（図表 3）の通りである。普通株式等 Tier1 比率は 13.5%（前四半期比横ばい）と引き続き十分な資本バッファーを有しているほか、流動性カバレッジ比率も 130.0%（同▲4.0pt）とやや低下したものの、十分な手元流動性を確保している。不良債権比率は 1.02%（同+0.03pt）と微増しているものの、引き続き管理可能な水準であると思料される。

2. 今後の見通しについて

同行は伝統的な商業銀行のビジネスモデルに基づき、安定的に収益計上しており、強固な財務基盤と十分な損失吸収バッファーも有している。貸倒引

当金繰入額は、米国との貿易摩擦への懸念が当初想定を下回ったことや堅調な経済の下支え、信用状況の安定等により、前年同期比で減少（▲12.0%）しているものの、引き続き今後の動向を注視したい。なお、（図表4）のとおり、株式市場の評価においては、依然カナダ他行対比で遜色ない水準となっている。

（図表1）同行の財務状況

（百万カナダドル）

	2022 通期	2023 通期	2024 通期	2024 3Q	2025 3Q	前年 同期比
貸出金利息	20,464	40,169	46,912	10,269	9,594	▲6.6%
有価証券利息等	5,590	11,392	15,038	5,756	5,469	▲5.0%
預け金利息	843	4,013	4,035	1,078	679	▲37.0%
資金運用収益	26,897	55,574	65,985	17,103	15,742	▲8.0%
預金利息	-6,711	-26,547	-34,580	-8,974	-7,008	▲21.9%
劣後債利息	-227	-430	-456	-116	-118	1.7%
その他	-4,074	-9,916	-11,481	-3,219	-3,120	▲3.1%
資金調達費用	-11,012	-36,893	-46,517	-12,309	-10,246	▲16.8%
純金利収益	15,885	18,681	19,468	4,794	5,496	14.6%
純手数料収益	8,663	8,992	9,822	2,462	2,685	9.1%
トレーディング収益	8,250	-216	2,377	622	406	▲34.7%
保険関連収益	683	560	445	117	118	0.9%
その他収益	912	1,242	683	197	283	43.7%
引当金繰入額	-313	-2,178	-3,761	-906	-797	▲12.0%
営業経費	-16,194	-21,134	-19,499	-4,839	-5,105	5.5%
税引前当期純利益	17,886	5,947	9,535	2,447	3,086	26.1%
税引後当期純利益	13,537	4,437	7,327	1,865	2,330	24.9%

（百万カナダドル）

	2022 通期	2023 通期	2024 通期	2025 2Q	2025 3Q	前四半期 比
現金・預け金等	93,143	82,043	68,738	68,577	62,794	▲8.4%
投資有価証券	273,844	320,084	396,880	400,025	399,758	▲0.1%
債券貸借取引等	113,194	115,662	110,907	119,487	128,279	7.4%
貸出金	551,814	656,665	678,016	675,704	677,135	0.2%
金融派生商品	48,160	39,976	47,253	49,726	44,197	▲11.1%
その他資産	93,242	132,576	107,853	126,750	119,390	▲5.8%
資産計	1,173,397	1,347,006	1,409,647	1,440,269	1,431,553	▲0.6%
預金	776,547	910,879	982,440	958,267	955,363	▲0.3%
債券貸借取引等	103,963	106,108	110,791	118,949	126,759	6.6%
金融派生商品	59,956	50,193	58,303	57,727	51,452	▲10.9%
その他負債	153,743	195,475	165,450	209,753	202,748	▲3.3%
劣後社債	8,150	8,228	8,377	9,740	8,466	▲13.1%
負債計	1,102,359	1,270,883	1,325,361	1,354,436	1,344,788	▲0.7%
資本金	24,052	29,927	32,044	31,555	32,752	3.8%
利益剰余金等	46,986	46,196	52,242	54,278	54,013	▲0.5%
純資産計	71,038	76,123	84,286	85,833	86,765	1.1%

出所：同行公表資料より当社作成、決算期は各年度10月

(図表 2) 同行の部門別収益状況

(百万カナダドル)

	2022 通期	2023 通期	2024 通期	2024 3Q	2025 3Q	前年 同期比
カナダ商業銀行部門	3,744	3,573	3,457	914	867	▲5.1%
米国商業銀行部門	2,382	2,489	1,829	470	709	50.9%
資産管理部門	1,237	1,146	1,248	362	436	20.4%
市場部門	1,728	1,625	1,492	389	438	12.6%
コーポレート部門	4,446	-4,396	-699	-270	-120	55.6%
税引後当期純利益	13,537	4,437	7,327	1,865	2,330	24.9%

出所：同行公表資料より当社作成、決算期は各年度 10 月

(図表 3) 同行の経営指標

(%)

	2022 通期	2023 通期	2024 通期	2025 2Q	2025 3Q	前四半期 比
普通株式等Tier1比率	16.7	12.5	13.6	13.5	13.5	+0.0pt
Tier1比率	18.4	14.1	15.4	15.3	15.5	+0.2pt
総自己資本比率	20.7	16.2	17.6	17.9	17.8	▲0.1pt
TLAC比率	33.1	27.0	29.3	29.9	29.5	▲0.4pt
流動性カバレッジ比率	135.0	128.0	132.0	134.0	130.0	▲4.0pt
安定調達比率	114.0	115.0	117.0	117.0	118.0	+1.0pt
レバレッジ比率	5.6	4.2	4.4	4.4	4.5	+0.1pt
不良債権比率	0.35	0.59	0.86	0.99	1.02	+0.03pt

出所：同行公表資料より当社作成、決算期は各年度 10 月

(図表 4) カナダ主要行株価推移 (2022 年 7 月末=100)



出所：Bloomberg より当社作成

以上

本レポートは、信金インターナショナル（以下、「信金インター」と称します。）が、信金インターの顧客である貴殿に対する情報提供のみを目的として作成したものです。本レポートに含まれる情報は、作成時点の公開情報ならびに信金インターが信頼性が高いと考える情報源に基づいていますが、信金インターはその正確性または完全性について何ら表明または保証するものではありません。取引の経済上、法律上、税務上等のリスクについては、ご自身で判断ください。

本レポート中の見解は信金インターの見解であり、変更される可能性があります。信金インターは、本レポート中の見解または情報を更新する義務を負いません。信金インターおよびその関係会社ならびに各々の役員・従業員は、本レポートまたはその内容を使用したことにより直接的あるいは間接的に生じた損失について、いかなる責任も負いません。